

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	10年間 (2012年9月28日～2022年9月27日)	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。	
主要投資対象	日本円コース (毎月分配型)	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミウム・トラスト・ダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)」(以下「ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス)」といいます。)の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	通貨セレクトコース (毎月分配型)	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミウム・トラスト・ダイワ/NB・ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス)」(以下「ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス)」といいます。)の受益証券 (円建) ロ. ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
運用方法	日本円コース (毎月分配型)	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種類の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド (円ヘッジクラス) では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	通貨セレクトコース (毎月分配型)	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種類の債券等に分散投資を行ない、機動的に配分比率を調整することによりトータルリターンを最大化を追求するとともに、為替取引を行ない、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態、ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド (通貨セレクトクラス) では、為替取引を活用して、選定通貨 (※) への投資成果の獲得をめざします。 ※当ファンドにおいて、選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社が決めた複数の通貨をいいます。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、第1計算期末には、収益の分配は行ないません。	

# 通貨選択型 ダイワ/NB・ 米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) 通貨セレクトコース (毎月分配型)

## 運用報告書 (全体版)

第37期 (決算日	2015年10月27日)
第38期 (決算日	2015年11月27日)
第39期 (決算日	2015年12月28日)
第40期 (決算日	2016年1月27日)
第41期 (決算日	2016年2月29日)
第42期 (決算日	2016年3月28日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) / 通貨セレクトコース (毎月分配型)」は、このたび、第42期の決算を行ないました。

ここに、第37期～第42期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先 (コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00～17:00)  
<http://www.daiwa-am.co.jp/> <5743>  
<5744>

★日本円コース（毎月分配型）

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (米ドルベース)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期中 騰落 率	(参考指数)	期中 騰落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
13期末 (2013年10月28日)	9,760	10	1.3	9,922	1.0	0.5	98.6	429
14期末 (2013年11月27日)	9,725	10	△ 0.3	9,890	△ 0.3	0.7	98.6	382
15期末 (2013年12月27日)	9,719	10	0.0	9,813	△ 0.8	0.6	95.3	349
16期末 (2014年1月27日)	9,785	10	0.8	9,937	1.3	0.6	98.5	321
17期末 (2014年2月27日)	9,858	10	0.8	10,007	0.7	0.8	98.4	287
18期末 (2014年3月27日)	9,885	10	0.4	10,007	0.0	0.8	98.2	270
19期末 (2014年4月28日)	9,972	10	1.0	10,074	0.7	0.9	98.2	253
20期末 (2014年5月27日)	10,036	10	0.7	10,163	0.9	0.8	98.0	233
21期末 (2014年6月27日)	10,107	10	0.8	10,200	0.4	0.9	98.2	230
22期末 (2014年7月28日)	10,084	10	△ 0.1	10,216	0.2	0.9	98.1	223
23期末 (2014年8月27日)	10,101	10	0.3	10,263	0.5	0.9	98.1	224
24期末 (2014年9月29日)	9,957	10	△ 1.3	10,219	△ 0.4	0.3	98.0	217
25期末 (2014年10月27日)	9,972	10	0.3	10,345	1.2	0.3	99.0	215
26期末 (2014年11月27日)	9,968	10	0.1	10,380	0.3	0.4	99.1	211
27期末 (2014年12月29日)	9,865	10	△ 0.9	10,368	△ 0.1	0.3	99.0	209
28期末 (2015年1月27日)	9,898	10	0.4	10,556	1.8	0.5	98.9	178
29期末 (2015年2月27日)	9,981	10	0.9	10,513	△ 0.4	0.4	98.9	178
30期末 (2015年3月27日)	9,918	10	△ 0.5	10,528	0.1	0.4	98.9	179
31期末 (2015年4月27日)	9,947	10	0.4	10,599	0.7	0.4	98.8	173
32期末 (2015年5月27日)	9,857	10	△ 0.8	10,488	△ 1.0	0.4	98.9	172
33期末 (2015年6月29日)	9,715	10	△ 1.3	10,331	△ 1.5	0.4	98.9	169
34期末 (2015年7月27日)	9,667	10	△ 0.4	10,434	1.0	0.4	98.9	162
35期末 (2015年8月27日)	9,499	10	△ 1.6	10,456	0.2	0.5	98.9	159
36期末 (2015年9月28日)	9,466	10	△ 0.2	10,486	0.3	0.3	98.7	149
37期末 (2015年10月27日)	9,532	10	0.8	10,575	0.8	0.5	98.8	147
38期末 (2015年11月27日)	9,387	10	△ 1.4	10,488	△ 0.8	0.5	98.8	144
39期末 (2015年12月28日)	9,230	10	△ 1.6	10,467	△ 0.2	0.4	98.7	142
40期末 (2016年1月27日)	9,089	10	△ 1.4	10,573	1.0	0.4	98.7	133
41期末 (2016年2月29日)	9,064	10	△ 0.2	10,668	0.9	0.4	98.7	125
42期末 (2016年3月28日)	9,245	10	2.1	10,714	0.4	0.3	98.6	121

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス(米ドルベース)は、パークレイズが算出するパークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス(米ドルベース)の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス(米ドルベース)は、パークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社(パークレイズ)が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。

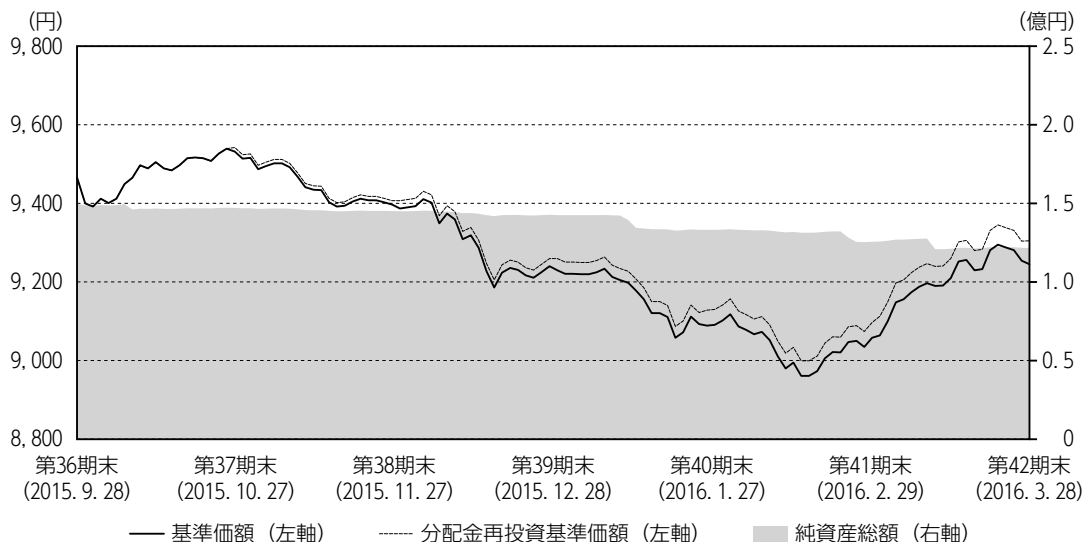
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

## 《運用経過》

## 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

## ■基準価額・騰落率

第37期首：9,466円

第42期末：9,245円（既払分配金60円）

騰落率：△1.7%（分配金再投資ベース）

## ■基準価額の変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、為替ヘッジを行ない運用した結果、ハイ・イールド社債やバンクローン（担保付貸付債権）等が軟調な推移となったことなどから基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (米ドルベース)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率		(参考指数)	騰 落 率		
第37期	(期首) 2015年9月28日	円 9,466	% —	10,486	% —	0.3	% 98.7
	9月末	9,392	△ 0.8	10,525	0.4	0.3	98.8
	(期末) 2015年10月27日	9,542	0.8	10,575	0.8	0.5	98.8
第38期	(期首) 2015年10月27日	9,532	—	10,575	—	0.5	98.8
	10月末	9,487	△ 0.5	10,513	△ 0.6	0.5	98.8
	(期末) 2015年11月27日	9,397	△ 1.4	10,488	△ 0.8	0.5	98.8
第39期	(期首) 2015年11月27日	9,387	—	10,488	—	0.5	98.8
	11月末	9,390	0.0	10,491	0.0	0.4	98.7
	(期末) 2015年12月28日	9,240	△ 1.6	10,467	△ 0.2	0.4	98.7
第40期	(期首) 2015年12月28日	9,230	—	10,467	—	0.4	98.7
	12月末	9,221	△ 0.1	10,439	△ 0.3	0.4	98.8
	(期末) 2016年1月27日	9,099	△ 1.4	10,573	1.0	0.4	98.7
第41期	(期首) 2016年1月27日	9,089	—	10,573	—	0.4	98.7
	1月末	9,102	0.1	10,579	0.1	0.5	98.8
	(期末) 2016年2月29日	9,074	△ 0.2	10,668	0.9	0.4	98.7
第42期	(期首) 2016年2月29日	9,064	—	10,668	—	0.4	98.7
	(期末) 2016年3月28日	9,255	2.1	10,714	0.4	0.3	98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

**投資環境について****○米国債券市況**

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は低下しました。2015年10月下旬から11月上旬にかけては、米国での年内利上げ観測の高まりなどから金利は上昇しました。その後12月末にかけては、米国での利上げや株価および原油価格の下落などを材料に、上下に振れるボラティルな展開となりました。2016年1月に入ると、世界的な株安や原油価格の下落などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから金利は低下しました。しかし、2月中旬以降には株価や原油価格が回復を示したことで投資家のリスク回避姿勢が後退し、金利はそれまでの低下幅を縮小して第42期末を迎えました。

米国債以外のセクターでは、原油価格の下落等からリスク回避姿勢が強まった場面でハイ・イールド社債やバンクローンが下落圧力を受け、軟調な展開となりました。

**○短期金利市況**

短期金利市況は、日本では日銀が2016年1月に「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定しました。

一方、米国では2015年12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）において、政策金利の誘導目標レンジの0.25～0.50%への引き上げが決定されました。

**前作成期間末における「今後の運用方針」****○当ファンド**

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことにより、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

**○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）**

今後は、FRB（米国連邦準備制度理事会）の金融政策が市場に過度な変動性をもたらす可能性やグローバル経済の減速により米国のインフレ率が下押しされる可能性等がリスク要因と考えられます。一方、FRBによる利上げ開始時期にかかわらず、米国長期金利が急騰する可能性は低いものと想定しています。このような環境下、当ファンドは引き続き保守的なデュレーション調整を継続すると同時に米国債以外のセクターの組み入れに対して強気の見通しを維持する方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないません。

#### ○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

### ポートフォリオについて

#### ○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

#### ○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や投資適格社債に対する組み入れを相対的に高い比率で維持しました。

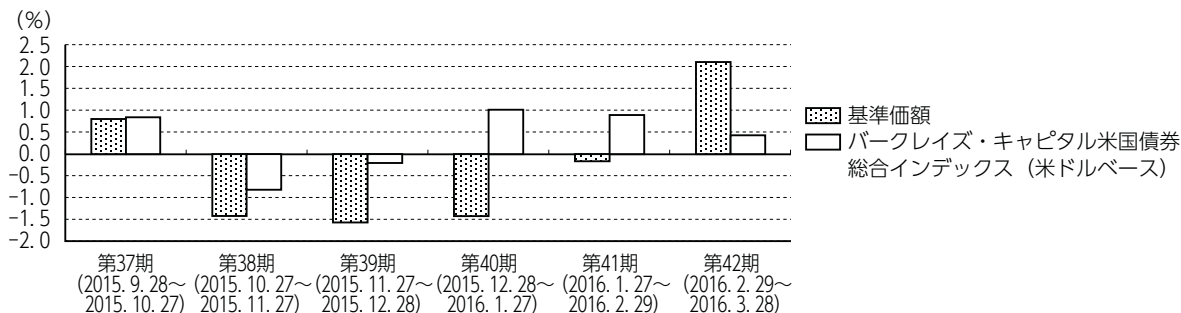
また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

#### ○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

第37期～第42期の1万口当り分配金(税込み)はそれぞれ10円といたしました。  
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。  
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## ■分配原資の内訳(1万口当り)

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	2015年9月29日 ～2015年10月27日	2015年10月28日 ～2015年11月27日	2015年11月28日 ～2015年12月28日	2015年12月29日 ～2016年1月27日	2016年1月28日 ～2016年2月29日	2016年3月1日 ～2016年3月28日
当期分配金(税込み)(円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率(%)	0.10	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11
当期の収益(円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外(円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額(円)	706	720	736	750	763	784

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(a) 経費控除後の配当等収益	28.86円	23.63円	25.92円	24.05円	23.60円	31.13円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	21.31	21.54	21.78	22.04	22.28	22.56
(d) 分配準備積立金	666.34	684.97	698.37	714.04	727.85	741.17
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	716.52	730.15	746.08	760.13	773.73	794.87
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	706.52	720.15	736.08	750.13	763.73	784.87

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 《今後の運用方針》

## ○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

## ○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジクラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

## ○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。



## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第37期～第42期		項 目 の 概 要
	(2015. 9. 29～2016. 3. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	56円	0.600%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は9,272円です。</b>
（投信会社）	(17)	(0.186)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(37)	(0.399)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	56	0.604	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2015年9月29日から2016年3月28日まで)

決算期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外国（邦貨建）	千口 39,502	千円 3,436	千口 305.95	千円 26,434

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2015年9月29日から2016年3月28日まで)

第 37 期 ～ 第 42 期							
買 付				売 付			
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS (ケイマン諸島)	千口 5.24	千円 457	円 87	NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS (ケイマン諸島)	千口 305.95	千円 26,434	円 86

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第37期～第42期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2015年9月29日から2016年3月28日まで)

区 分	第 37 期 ～ 第 42 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 10,550	百万円 1,000	% 9.5	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	444,442	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第37期～第42期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 42 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED CLASS	1,384.512	119,925	98.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年3月28日現在

項 目	第 42 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	119,925	98.4
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1,004	0.8
コール・ローン等、その他	924	0.8
投資信託財産総額	121,853	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第36期末	第 42 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	1,002	1,002	1,004

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年10月27日)、(2015年11月27日)、(2015年12月28日)、(2016年1月27日)、(2016年2月29日)、(2016年3月28日) 現在

項 目	第37期末	第38期末	第39期末	第40期末	第41期末	第42期末
<b>(A) 資産</b>	<b>147,443,262円</b>	<b>145,255,458円</b>	<b>142,871,718円</b>	<b>133,429,486円</b>	<b>125,997,328円</b>	<b>121,853,298円</b>
コール・ローン等	1,028,615	1,086,512	1,133,115	1,028,680	931,696	924,025
投資信託受益証券 (評価額)	145,410,548	143,164,747	140,734,404	131,396,607	124,061,333	119,925,074
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額)	1,004,099	1,004,199	1,004,199	1,004,199	1,004,299	1,004,199
<b>(B) 負債</b>	<b>297,804</b>	<b>307,141</b>	<b>305,769</b>	<b>288,785</b>	<b>287,853</b>	<b>252,195</b>
未払収益分配金	154,361	154,414	154,467	146,485	138,686	131,538
未払信託報酬	142,513	150,805	148,411	138,506	144,427	115,166
その他未払費用	930	1,922	2,891	3,794	4,740	5,491
<b>(C) 純資産総額 (A - B)</b>	<b>147,145,458</b>	<b>144,948,317</b>	<b>142,565,949</b>	<b>133,140,701</b>	<b>125,709,475</b>	<b>121,601,103</b>
元本	154,361,976	154,414,157	154,467,198	146,485,397	138,686,350	131,538,454
次期繰越損益金	△ 7,216,518	△ 9,465,840	△ 11,901,249	△ 13,344,696	△ 12,976,875	△ 9,937,351
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>154,361,976□</b>	<b>154,414,157□</b>	<b>154,467,198□</b>	<b>146,485,397□</b>	<b>138,686,350□</b>	<b>131,538,454□</b>
1万口当り基準価額 (C/D)	9,532円	9,387円	9,230円	9,089円	9,064円	9,245円

\* 第36期末における元本額は158,157,708円、当作成期間 (第37期～第42期) 中における追加設定元本額は313,181円、同解約元本額は26,932,435円です。

\* 第42期末の計算口数当りの純資産額は9,245円です。

\* 第42期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は9,937,351円です。

■損益の状況

項 目	第37期 自2015年9月29日 第38期 自2015年10月28日	至2015年10月27日 至2015年11月27日	第39期 自2015年11月28日 第40期 自2015年12月29日	至2015年12月28日 至2016年1月27日	第41期 自2016年1月28日 第42期 自2016年3月1日	至2016年2月29日 至2016年3月28日
(A) 配当等収益	499,883円	516,720円	549,827円	491,670円	472,679円	428,560円
受取配当金	499,850	516,687	549,794	491,618	472,675	428,560
受取利息	33	33	33	52	4	—
(B) 有価証券売買損益	819,221	△ 2,457,388	△ 2,678,137	△ 2,264,202	△ 531,274	2,189,568
売買益	823,545	101	1	18,784	62,811	2,282,144
売買損	△ 4,324	△ 2,457,489	△ 2,678,138	△ 2,282,986	△ 594,085	△ 92,576
(C) 信託報酬等	△ 143,443	△ 151,797	△ 149,380	△ 139,409	△ 145,373	△ 115,917
(D) 当期損益金 (A + B + C)	1,175,661	△ 2,092,465	△ 2,277,690	△ 1,911,941	△ 203,968	2,502,211
(E) 前期繰越損益金	△ 8,213,283	△ 7,191,983	△ 9,438,862	△ 11,253,570	△ 12,599,101	△ 12,270,148
(F) 追加信託差損益金	△ 24,535	△ 26,978	△ 30,230	△ 32,700	△ 35,120	△ 37,876
(配当等相当額)	( 329,061)	( 332,747)	( 336,567)	( 322,913)	( 309,053)	( 296,792)
(売買損益相当額)	(△ 353,596)	(△ 359,725)	(△ 366,797)	(△ 355,613)	(△ 344,173)	(△ 334,668)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 7,062,157	△ 9,311,426	△ 11,746,782	△ 13,198,211	△ 12,838,189	△ 9,805,813
(H) 収益分配金	154,361	△ 154,414	△ 154,467	△ 146,485	△ 138,686	△ 131,538
次期繰越損益金 (G + H)	△ 7,216,518	△ 9,465,840	△ 11,901,249	△ 13,344,696	△ 12,976,875	△ 9,937,351
追加信託差損益金	△ 24,535	△ 26,978	△ 30,230	△ 32,700	△ 35,120	△ 37,876
(配当等相当額)	( 329,061)	( 332,747)	( 336,567)	( 322,913)	( 309,053)	( 296,792)
(売買損益相当額)	(△ 353,596)	(△ 359,725)	(△ 366,797)	(△ 355,613)	(△ 344,173)	(△ 334,668)
分配準備積立金	10,576,980	10,787,531	11,033,552	10,665,476	10,282,948	10,027,368
繰越損益金	△ 17,768,963	△ 20,226,393	△ 22,904,571	△ 23,977,472	△ 23,224,703	△ 19,926,843

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(a) 経費控除後の配当等収益	445,561円	364,965円	400,488円	352,299円	327,323円	409,588円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	329,061	332,747	336,567	322,913	309,053	296,792
(d) 分配準備積立金	10,285,780	10,576,980	10,787,531	10,459,662	10,094,311	9,749,318
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	11,060,402	11,274,692	11,524,586	11,134,874	10,730,687	10,455,698
(f) 分配金	154,361	△ 154,414	△ 154,467	△ 146,485	△ 138,686	△ 131,538
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	10,906,041	11,120,278	11,370,119	10,988,389	10,592,001	10,324,160
(h) 受益権総口数	154,361,976口	154,414,157口	154,467,198口	146,485,397口	138,686,350口	131,538,454口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円
(単 価)	(9, 532円)	(9, 387円)	(9, 230円)	(9, 089円)	(9, 064円)	(9, 245円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★通貨セレクトコース (毎月分配型)

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (円換算)		公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
13期末 (2013年10月28日)	11,578	50	1.4	12,474	△ 0.5	1.3	97.6	764
14期末 (2013年11月27日)	11,675	50	1.3	12,919	3.6	1.5	97.7	711
15期末 (2013年12月27日)	11,900	50	2.4	13,284	2.8	1.4	97.3	624
16期末 (2014年1月27日)	11,182	50	△ 5.6	13,103	△ 1.4	1.5	97.0	570
17期末 (2014年2月27日)	11,385	50	2.3	13,204	0.8	1.9	97.0	536
18期末 (2014年3月27日)	11,633	50	2.6	13,134	△ 0.5	1.7	96.8	525
19期末 (2014年4月28日)	11,817	50	2.0	13,257	0.9	2.1	96.6	459
20期末 (2014年5月27日)	12,224	50	3.9	13,352	0.7	1.7	96.7	475
21期末 (2014年6月27日)	12,241	50	0.5	13,347	△ 0.0	1.9	96.6	456
22期末 (2014年7月28日)	12,189	50	△ 0.0	13,401	0.4	2.0	96.5	434
23期末 (2014年8月27日)	12,228	50	0.7	13,767	2.7	2.0	95.3	432
24期末 (2014年9月29日)	11,900	100	△ 1.9	14,403	4.6	0.5	97.3	412
25期末 (2014年10月27日)	11,695	100	△ 0.9	14,390	△ 0.1	0.5	98.6	397
26期末 (2014年11月27日)	12,398	100	6.9	15,719	9.2	0.6	98.8	422
27期末 (2014年12月29日)	11,466	100	△ 6.7	16,101	2.4	0.5	98.7	390
28期末 (2015年1月27日)	11,299	100	△ 0.6	16,129	0.2	0.6	98.5	387
29期末 (2015年2月27日)	11,100	100	△ 0.9	16,159	0.2	0.6	98.2	375
30期末 (2015年3月27日)	10,637	100	△ 3.3	16,167	0.1	0.6	97.9	360
31期末 (2015年4月27日)	10,600	100	0.6	16,243	0.5	0.6	98.2	354
32期末 (2015年5月27日)	10,737	100	2.2	16,625	2.4	0.5	98.7	359
33期末 (2015年6月29日)	10,500	100	△ 1.3	16,369	△ 1.5	0.6	98.5	351
34期末 (2015年7月27日)	10,090	100	△ 3.0	16,630	1.6	0.5	98.6	339
35期末 (2015年8月27日)	8,864	100	△ 11.2	16,177	△ 2.7	0.8	98.4	298
36期末 (2015年9月28日)	8,733	100	△ 0.3	16,270	0.6	0.5	98.4	288
37期末 (2015年10月27日)	9,112	100	5.5	16,456	1.1	0.7	98.5	301
38期末 (2015年11月27日)	9,011	100	△ 0.0	16,589	0.8	0.7	98.4	290
39期末 (2015年12月28日)	8,390	100	△ 5.8	16,256	△ 2.0	0.6	98.2	270
40期末 (2016年1月27日)	7,737	100	△ 6.6	16,112	△ 0.9	0.6	98.2	250
41期末 (2016年2月29日)	7,510	100	△ 1.6	15,620	△ 3.1	0.6	98.2	239
42期末 (2016年3月28日)	7,744	100	4.4	15,662	0.3	0.4	98.2	246

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス (円換算) は、パークレイズが算出するパークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス (米ドルベース) は、パークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社 (パークレイズ) が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。

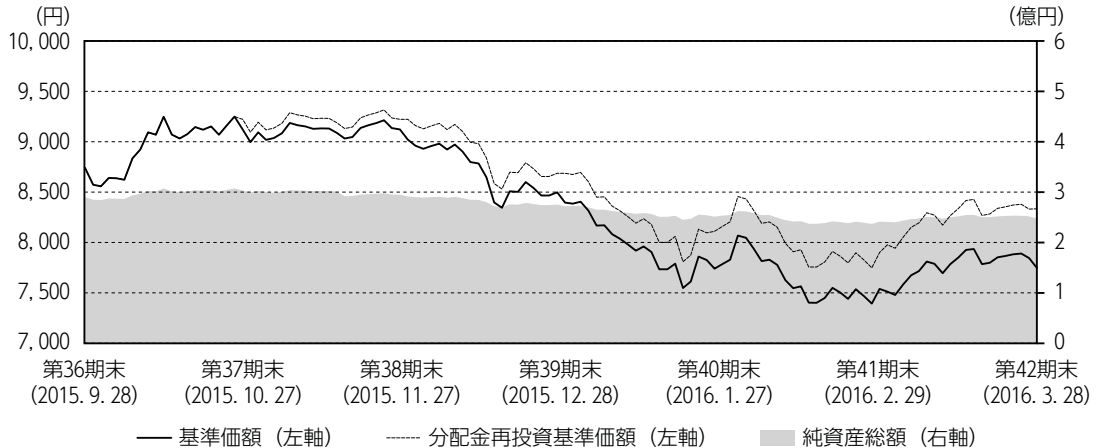
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

## 《運用経過》

## 基準価額等の推移について



\* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

\* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

## ■基準価額・騰落率

第37期首：8,733円

第42期末：7,744円（既払分配金600円）

騰落率：△4.6%（分配金再投資ベース）

## ■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、米ドル建ての資産に対して米ドル売り／選定通貨（※）買いの為替取引を行なった結果、ハイ・イールド社債やバンクローン（担保付貸付債権）等が軟調な推移となったことや、為替相場において選定通貨が対円で下落したことなどを背景に基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※選定通貨とは、通貨の選定方針により、為替取引の対象通貨として選定された通貨をいいます。

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース (毎月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (円換算)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第37期	(期首) 2015年9月28日	円 8,733	% —	16,270	% —	0.5	% 98.4
	9月末	8,551	△ 2.1	16,270	0.0	0.5	98.4
	(期末) 2015年10月27日	9,212	5.5	16,456	1.1	0.7	98.5
第38期	(期首) 2015年10月27日	9,112	—	16,456	—	0.7	98.5
	10月末	9,008	△ 1.1	16,380	△ 0.5	0.8	97.9
	(期末) 2015年11月27日	9,111	△ 0.0	16,589	0.8	0.7	98.4
第39期	(期首) 2015年11月27日	9,011	—	16,589	—	0.7	98.4
	11月末	8,950	△ 0.7	16,605	0.1	0.6	98.2
	(期末) 2015年12月28日	8,490	△ 5.8	16,256	△ 2.0	0.6	98.2
第40期	(期首) 2015年12月28日	8,390	—	16,256	—	0.6	98.2
	12月末	8,399	0.1	16,225	△ 0.2	0.6	98.4
	(期末) 2016年1月27日	7,837	△ 6.6	16,112	△ 0.9	0.6	98.2
第41期	(期首) 2016年1月27日	7,737	—	16,112	—	0.6	98.2
	1月末	7,826	1.2	16,478	2.3	0.7	98.3
	(期末) 2016年2月29日	7,610	△ 1.6	15,620	△ 3.1	0.6	98.2
第42期	(期首) 2016年2月29日	7,510	—	15,620	—	0.6	98.2
	(期末) 2016年3月28日	7,844	4.4	15,662	0.3	0.4	98.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。



## 投資環境について

### ○米国債券市況

米国債券市況は、10年国債利回りで見ると金利は低下しました。2015年10月下旬から11月上旬にかけては、米国での年内利上げ観測の高まりなどから金利は上昇しました。その後12月末にかけては、米国での利上げや株価および原油価格の下落などを材料に、上下に振れるボラティルな展開となりました。2016年1月に入ると、世界的な株安や原油価格の下落などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから金利は低下しました。しかし、2月中旬以降には株価や原油価格が回復を示したことで投資家のリスク回避姿勢が後退し、金利はそれまでの低下幅を縮小して第42期末を迎えました。

米国債以外のセクターでは、原油価格の下落等からリスク回避姿勢が強まった場面でハイ・イールド社債やバンクローンが下落圧力を受け、軟調な展開となりました。

### ○為替相場

第37期首から2015年10月末にかけては、米国の利上げ観測が後退し、金融緩和環境が維持されるとの期待から、資源国通貨や新興国通貨が買い戻され、選定通貨も堅調に推移しました。11月は、各国個別の要因を背景に選定通貨は対円でまちまちな動きとなりましたが、12月以降は、世界的な株価の下落や原油安などから市場のリスク回避姿勢が強まったことで、選定通貨は対円で下落しました。しかし2016年2月半ばに入ると、株価や原油価格が持ち直し市場のリスク回避姿勢が和らいだことで、選定通貨も上昇する動きとなりました。

当作成期間においての選定通貨の値動きは、ブラジル・リアル、インド・ルピー、ロシア・ルーブル、南アフリカ・ランド、トルコ・リラ、チリ・ペソ、中国元は対円で下落しました。一方、インドネシア・ルピアは対円で上昇しました。

### ○短期金利市況

選定通貨の短期金利は、高い経済成長率やインフレ率を背景に米ドルの短期金利をおおむね上回って推移しました。米国では2015年12月に利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを0～0.25%から0.25～0.50%に引き上げました。

## 前作成期間末における「今後の運用方針」

### ○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

### ○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）

今後は、F R B（米国連邦準備制度理事会）の金融政策が市場に過度な変動性をもたらす可能性やグローバル経済の減速により米国のインフレ率が下押しされる可能性等がリスク要因と考えられます。一方、F R Bによる利上げ開始時期にかかわらず、米国長期金利が急騰する可能性は低いものと想定しています。このような環境下、当ファンドは引き続き保守的なデュレーション調整を継続すると同時に米国債以外のセクターの組み入れに対して強気の見通しを維持する方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、原則として、シティ世界国債インデックスおよびJ P モルガン ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケットズ ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、6つの通貨を選定します。

- ・選定通貨の投資比率は、金利水準、リスク水準等を考慮して決定します。
- ・選定通貨および投資比率は、原則として、毎月見直します。

※上記指数構成国の通貨以外の通貨を選定する場合があります。

### ○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

**ポートフォリオについて****○当ファンド**

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、当期間を通じてストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

**○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）**

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や投資適格社債に対する組み入れを相対的に高い比率で維持しました。

また、為替取引を活用して、選定通貨への投資成果の獲得をめざしました。取引対象通貨においては、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性を勘案し、中長期的な視点から安定したキャリー収益が享受できる通貨を毎月6通貨選定し、運用を行ないました。また、取引対象通貨合計の比率は、原資産に対しておおむね100%を維持しました。

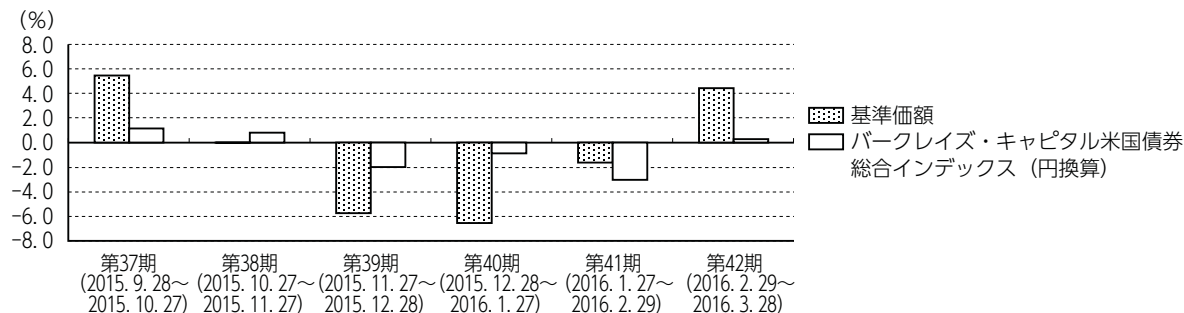
当期間においては、ブラジル・レアル、インド・ルピー、ロシア・ルーブル、南アフリカ・ランド、トルコ・リラ、チリ・ペソ、中国元、インドネシア・ルピアを選定通貨としました。

**○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド**

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。  
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

第37期～第42期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ100円といたしました。  
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。  
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

## ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	2015年9月29日 ～2015年10月27日	2015年10月28日 ～2015年11月27日	2015年11月28日 ～2015年12月28日	2015年12月29日 ～2016年1月27日	2016年1月28日 ～2016年2月29日	2016年3月1日 ～2016年3月28日
当期分配金（税込み）（円）	100	100	100	100	100	100
対基準価額比率（%）	1.09	1.10	1.18	1.28	1.31	1.27
当期の収益（円）	100	91	92	81	72	70
当期の収益以外（円）	—	8	7	18	27	29
翌期繰越分配対象額（円）	3,500	3,491	3,483	3,465	3,438	3,408

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(a) 経費控除後の配当等収益	102.16円	91.08円	92.58円	81.94円	72.83円	70.08円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	466.99	472.70	479.46	485.66	492.47	499.50
(d) 分配準備積立金	3,030.85	3,027.31	3,011.63	2,998.02	2,973.15	2,938.97
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	3,600.01	3,591.09	3,583.68	3,565.63	3,538.47	3,508.56
(f) 分配金	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	3,500.01	3,491.09	3,483.68	3,465.63	3,438.47	3,408.56

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 《今後の運用方針》

## ○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

## ○ストラテジック・インカム・ファンド（通貨セレクトクラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、原則として、シティ世界国債インデックスおよびJPモルガン ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケットズ ブロードの構成国の通貨の中から、金利水準、リスク水準、ファンダメンタルズ、流動性等を考慮し、6つの通貨を選定します。

- ・選定通貨の投資比率は、金利水準、リスク水準等を考慮して決定します。
- ・選定通貨および投資比率は、原則として、毎月見直します。

※上記指数構成国の通貨以外の通貨を選定する場合があります。

## ○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

## 1 万口当りの費用の明細

項 目	第37期～第42期		項 目 の 概 要
	(2015. 9. 29～2016. 3. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	51円	0.605%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は8,350円です。</b>
（投信会社）	(16)	(0.187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(34)	(0.402)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	51	0.609	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2015年9月29日から2016年3月28日まで）

決算期	第 37 期 ～ 第 42 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国（邦貨建）	千口 280,158	千円 21,554	千口 456,192	千円 35,341

（注1）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

（注2）金額は受渡し代金。

（注3）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2015年9月29日から2016年3月28日まで）

第 37 期 ～ 第 42 期							
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	
NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS（ケイマン諸島）	千口 49,138	千円 3,796	円 77	NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS（ケイマン諸島）	千口 456,192	千円 35,341	円 77

（注1）金額は受渡し代金。

（注2）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第37期～第42期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

（2015年9月29日から2016年3月28日まで）

区 分	第 37 期 ～ 第 42 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
公社債	百万円 10,550	百万円 1,000	% 9.5	百万円 —	百万円 —	% —
コール・ローン	444,442	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

当作成期間（第37期～第42期）中における売買委託手数料の利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 42 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND CURRENCY SELECTION CLASS	3,330.682	241,910	98.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年3月28日現在

項 目	第 42 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	241,910	96.4
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	3,017	1.2
コール・ローン等、その他	6,100	2.4
投資信託財産総額	251,028	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第36期末	第 42 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	3,011	3,011	3,017

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年10月27日)、(2015年11月27日)、(2015年12月28日)、(2016年1月27日)、(2016年2月29日)、(2016年3月28日) 現在

項 目	第37期末	第38期末	第39期末	第40期末	第41期末	第42期末
<b>(A) 資産</b>	<b>305,256,504円</b>	<b>293,593,627円</b>	<b>274,202,606円</b>	<b>253,640,866円</b>	<b>243,028,691円</b>	<b>252,388,723円</b>
コール・ローン等	5,073,227	5,127,572	5,246,884	4,875,429	4,731,693	4,740,159
投資信託受益証券 (評価額)	297,165,781	285,448,258	265,937,925	245,747,640	235,278,900	241,910,768
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額)	3,017,496	3,017,797	3,017,797	3,017,797	3,018,098	3,017,797
未収入金	—	—	—	—	—	2,719,999
<b>(B) 負債</b>	<b>3,599,247</b>	<b>3,530,900</b>	<b>3,522,259</b>	<b>3,499,699</b>	<b>3,468,853</b>	<b>6,147,546</b>
未払金	—	—	—	—	—	1,360,000
未払収益分配金	3,310,714	3,219,069	3,226,300	3,232,970	3,189,719	3,179,871
未払解約金	—	—	—	—	—	1,364,502
未払信託報酬	286,643	307,912	290,132	259,196	269,824	232,333
その他未払費用	1,890	3,919	5,827	7,533	9,310	10,840
<b>(C) 純資産総額 (A - B)</b>	<b>301,657,257</b>	<b>290,062,727</b>	<b>270,680,347</b>	<b>250,141,167</b>	<b>239,559,838</b>	<b>246,241,177</b>
元本	331,071,494	321,906,909	322,630,093	323,297,008	318,971,956	317,987,168
次期繰越損益金	△ 29,414,237	△ 31,844,182	△ 51,949,746	△ 73,155,841	△ 79,412,118	△ 71,745,991
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>331,071,494□</b>	<b>321,906,909□</b>	<b>322,630,093□</b>	<b>323,297,008□</b>	<b>318,971,956□</b>	<b>317,987,168□</b>
1万口当り基準価額 (C/D)	9,112円	9,011円	8,390円	7,737円	7,510円	7,744円

\* 第36期末における元本額は330,480,324円、当作成期間 (第37期～第42期) 中における追加設定元本額は4,105,779円、同解約元本額は16,598,935円です。

\* 第42期末の計算口数当りの純資産額は7,744円です。

\* 第42期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は71,745,991円です。



■損益の状況

項 目	第37期 自2015年9月29日 至2015年10月27日	第38期 自2015年10月28日 至2015年11月27日	第39期 自2015年11月28日 至2015年12月28日	第40期 自2015年12月29日 至2016年1月27日	第41期 自2016年1月28日 至2016年2月29日	第42期 自2016年3月1日 至2016年3月28日
(A) 配当等収益	3,443,965円	3,241,852円	3,279,087円	2,910,138円	2,594,911円	2,277,827円
受取配当金	3,443,899	3,241,760	3,279,003	2,910,078	2,594,875	2,277,826
受取利息	66	92	84	60	36	1
(B) 有価証券売買損益	12,685,905	△ 2,956,599	△ 19,792,336	△ 20,514,363	△ 6,369,545	8,555,938
売買益	12,685,906	41,497	1	1	47,085	8,601,724
売買損	△ 1	△ 2,998,096	△ 19,792,337	△ 20,514,364	△ 6,416,630	△ 45,786
(C) 信託報酬等	△ 288,533	△ 309,941	△ 292,040	△ 260,902	△ 271,601	△ 233,863
(D) 当期損益金 (A + B + C)	15,841,337	△ 24,688	△ 16,805,289	△ 17,865,127	△ 4,046,235	10,599,902
(E) 前期繰越損益金	△ 52,117,514	△ 38,418,635	△ 41,662,392	△ 61,693,981	△ 81,497,787	△ 88,248,912
(F) 追加信託差損益金	10,172,654	9,818,210	9,744,235	9,636,237	9,321,623	9,082,890
(配当等相当額)	( 15,460,785)	( 15,216,563)	( 15,469,037)	( 15,701,386)	( 15,708,609)	( 15,883,527)
(売買損益相当額)	(△ 5,288,131)	(△ 5,398,353)	(△ 5,724,802)	(△ 6,065,149)	(△ 6,386,986)	(△ 6,800,637)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 26,103,523	△ 28,625,113	△ 48,723,446	△ 69,922,871	△ 76,222,399	△ 68,566,120
(H) 収益分配金	△ 3,310,714	△ 3,219,069	△ 3,226,300	△ 3,232,970	△ 3,189,719	△ 3,179,871
次期繰越損益金 (G + H)	△ 29,414,237	△ 31,844,182	△ 51,949,746	△ 73,155,841	△ 79,412,118	△ 71,745,991
追加信託差損益金	10,172,654	9,818,210	9,744,235	9,636,237	9,321,623	9,082,890
(配当等相当額)	( 15,460,785)	( 15,216,563)	( 15,469,037)	( 15,701,386)	( 15,708,609)	( 15,883,527)
(売買損益相当額)	(△ 5,288,131)	(△ 5,398,353)	(△ 5,724,802)	(△ 6,065,149)	(△ 6,386,986)	(△ 6,800,637)
分配準備積立金	100,414,639	97,164,258	96,925,132	96,341,518	93,969,058	92,504,421
繰越損益金	△ 140,001,530	△ 138,826,650	△ 158,619,113	△ 179,133,596	△ 182,702,799	△ 173,333,302

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいひ、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
(a) 経費控除後の配当等収益	3,382,501円	2,932,041円	2,987,174円	2,649,356円	2,323,369円	2,228,665円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	15,460,785	15,216,563	15,469,037	15,701,386	15,708,609	15,883,527
(d) 分配準備積立金	100,342,852	97,451,286	97,164,258	96,925,132	94,835,408	93,455,627
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	119,186,138	115,599,890	115,620,469	115,275,874	112,867,386	111,567,819
(f) 分配金	3,310,714	3,219,069	3,226,300	3,232,970	3,189,719	3,179,871
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	115,875,424	112,380,821	112,394,169	112,042,904	109,677,667	108,387,948
(h) 受益権総口数	331,071,494口	321,906,909口	322,630,093口	323,297,008口	318,971,956口	317,987,168口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第37期	第38期	第39期	第40期	第41期	第42期
	100円	100円	100円	100円	100円	100円
(単 価)	(9, 112円)	(9, 011円)	(8, 390円)	(7, 737円)	(7, 510円)	(7, 744円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記( )内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド  
円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス

当ファンド（通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド 円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2016年3月28日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表  
2015年2月28日

資産

投資、時価（費用 50,115,237ドル）	ドル	49,898,565
現金		27
為替先渡契約による評価益		15,202
未収：		
売却済みの投資		1,574,755
利子		219,060
カウンターパーティへの預金		373,000
金融デリバティブ商品にかかる未収追加証拠金		458,536
その他資産		11,601
<b>資産合計</b>		<b>52,550,746</b>

負債

為替先渡契約による評価損		545,152
未払：		
購入済み繰延受渡証券		11,435,956
購入済みの投資		1,249,430
買戻し済みの受益証券		323,863
専門家報酬		54,250
保管報酬		47,008
投資運用会社報酬		36,891
会計および管理報酬		15,624
名義書換代理会社報酬		5,948
為替仲介会社報酬		1,160
為替投資アドバイザー報酬		364
<b>負債合計</b>		<b>13,715,646</b>

純資産

ドル 38,835,100

**純資産**

通貨セレクトクラス	ドル	3,092,151
通貨分散／N1クラス		92,016
円ヘッジクラス		25,037,365
円ヘッジ／N1クラス		1,692,633
ノンヘッジクラス		5,425,091
ノンヘッジ／N1クラス		3,495,844
	ドル	<b>38,835,100</b>

**発行済み受益証券数**

通貨セレクトクラス	3,589,344
通貨分散／N1クラス	119,400
円ヘッジクラス	31,353,417
円ヘッジ／N1クラス	1,878,858
ノンヘッジクラス	4,385,937
ノンヘッジ／N1クラス	3,202,699

**1口当りの純資産**

通貨セレクトクラス	ドル	0.861
通貨分散／N1クラス	ドル	0.771
円ヘッジクラス	ドル	0.799
円ヘッジ／N1クラス	ドル	0.901
ノンヘッジクラス	ドル	1.237
ノンヘッジ／N1クラス	ドル	1.092

## 損益計算書

2015年2月28日に終了した年度

## 投資収益

利子収入（源泉税26,065ドル控除後）	ドル	1,540,539
配当収益（源泉税253,842ドル控除後）		592,298
<b>投資収益合計</b>		<b>2,132,837</b>

## 費用

投資運用会社報酬		300,139
保管報酬		146,705
専門家報酬		59,345
会計および管理報酬		33,255
名義書換代理会社報酬		24,144
受託会社報酬		15,604
金利費用		7,615
為替投資アドバイザー報酬		5,950
設立費		4,679
為替仲介会社報酬		4,432
登録料		1,508
<b>費用合計</b>		<b>603,376</b>

<b>純投資収益</b>		<b>1,529,461</b>
--------------	--	------------------

## 実現益および評価益（実現損および評価損）：

## 実現益（損）：

有価証券への投資		1,500,221
先物取引		(841,114)
為替取引および為替先渡契約		(5,788,168)
<b>純実現損</b>		<b>(5,129,061)</b>

## 評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		(263,764)
先物取引		218,074
為替換算および為替先渡契約		(563,775)
<b>評価損の純変動</b>		<b>(609,465)</b>

<b>純実現損および純評価損</b>		<b>(5,738,526)</b>
--------------------	--	--------------------

<b>業務活動から生じた純資産の純減</b>	ドル	<b>(4,209,065)</b>
------------------------	----	--------------------

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

当ファンド（通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド 円ヘッジクラス／通貨セレクトクラス」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

（注）2016年3月28日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

投資明細表  
2015年2月28日

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
	債券 (91.1%)				イタリア計		556, 973
	オーストラリア (1.2%)				(費用519, 392ドル)		
	国債 (1.2%)				ルクセンブルグ (0.8%)		
	Australia Government Bond				社債 (0.8%)		
AUD 560, 000	3.25% due 04/21/25	ドル	468, 958	USD 270, 000	ArcelorMittal		292, 275
	国債計		468, 958		6.00% due 08/05/20		292, 275
	オーストラリア計		468, 958		社債計		292, 275
	(費用468, 386ドル)				ルクセンブルグ計		292, 275
	ブラジル (0.3%)				(費用286, 205ドル)		
	社債 (0.3%)				メキシコ (1.5%)		
	BRF S. A.				社債 (0.5%)		
USD 120, 000	4.75% due 05/22/24		118, 350	USD 200, 000	Mexichem SAB de CV		202, 000
	社債計		118, 350		5.88% due 09/17/44		202, 000
	ブラジル計		118, 350		社債計		202, 000
	(費用118, 222ドル)				国債 (1.0%)		
	コロンビア (0.3%)				Mexican Bonos		
	社債 (0.3%)			MXN 4, 725, 000	7.75% due 11/13/42		376, 591
	Ecopetrol S. A.				国債計		376, 591
USD 130, 000	5.88% due 05/28/45		124, 787		メキシコ計		578, 591
	社債計		124, 787		(費用584, 677ドル)		
	コロンビア計		124, 787		オランダ (0.5%)		
	(費用129, 145ドル)				社債 (0.5%)		
	フランス (0.4%)				LyondellBasell Industries NV		
	社債 (0.4%)			USD 175, 000	4.63% due 02/26/55 (b)		172, 681
	Societe Generale S. A.				社債計		172, 681
USD 180, 000	6.00% due 10/27/49 (b), (c), (d)		171, 022		オランダ計		172, 681
	社債計		171, 022		(費用172, 118ドル)		
	フランス計		171, 022		ニュージーランド (2.2%)		
	(費用180, 795ドル)				国債 (2.2%)		
	イタリア (1.4%)				New Zealand Government Bond		
	国債 (1.4%)			NZD 190, 000	2.50% due 09/20/35		157, 960
	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro			NZD 775, 000	5.50% due 04/15/23		677, 315
EUR 190, 000	2.50% due 12/01/24		235, 622		国債計		835, 275
EUR 206, 013	2.55% due 09/15/41		321, 351		ニュージーランド計		835, 275
	国債計		556, 973		(費用828, 777ドル)		

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) ／通貨セレクトコース (毎月分配型)

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
ZAR 6,300,000	南アフリカ (1.1%) 国債 (1.1%) South Africa Government Bond 6.50% due 02/28/41		440,562	USD 550,000	Banc of America Commercial Mortgage Trust Series 2006-5 Class A 4 5.41% due 09/10/47		572,787
	<b>国債計</b>		<b>440,562</b>		Carrington Mortgage Loan Trust Series 2005-NC 5 Class M 1		
	<b>南アフリカ計 (費用462,665ドル)</b>		<b>440,562</b>	USD 280,000	0.65% due 10/25/35 (b), (e)		243,090
EUR 155,000	スペイン (1.7%) 国債 (1.7%) Spain Government Bond 1.95% due 07/30/30 (a)		176,849	USD 415,000	Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-NC 1 Class A 4 0.48% due 01/25/36 (b), (e)		339,637
EUR 125,000	4.65% due 07/30/25 (a)		184,834		Carrington Mortgage Loan Trust Series 2006-RFC 1 Class A 4		
EUR 160,000	5.15% due 10/31/44 (a)		289,906	USD 415,000	0.41% due 05/25/36 (b), (e)		337,071
	<b>国債計</b>		<b>651,589</b>		Citigroup Mortgage Loan Trust Asset- Backed Pass-Through Certificates Series 2005-OPT 3 Class M 3		
	<b>スペイン計 (費用629,234ドル)</b>		<b>651,589</b>	USD 700,000	0.65% due 05/25/35 (b), (e)		600,699
USD 245,000	スイス (0.6%) 社債 (0.6%) Credit Suisse Group AG 6.25% due 12/29/49 (b), (c), (d)		242,770	USD 1,482,640	COMM Mortgage Trust Series 2013-CR12 Class XA 1.42% due 10/10/46 (c)		122,687
	<b>社債計</b>		<b>242,770</b>		COMM Mortgage Trust Series 2013-LC 6 Class XB		
	<b>スイス計 (費用245,000ドル)</b>		<b>242,770</b>	USD 4,000,000	0.36% due 01/10/46 (a), (c)		113,200
GBP 90,000	英国 (0.4%) 国債 (0.4%) United Kingdom Gilt 1.75% due 09/07/22		140,442	USD 1,541,361	COMM Mortgage Trust Series 2014-CR17 Class XA 1.21% due 05/10/47 (c)		113,190
	<b>国債計</b>		<b>140,442</b>	USD 1,280,121	1.36% due 06/10/47 (c)		109,073
	<b>英国計 (費用145,819ドル)</b>		<b>140,442</b>	USD 1,200,000	Credit Suisse Commercial Mortgage Trust Series 2006-C 3 Class A 3 0.72% due 03/25/35 (e)		
	<b>米国 (78.7%) 資産担保証券 (22.9%)</b>			USD 270,000	0.45% due 04/25/36 (b), (e)		232,347
	Accredited Mortgage Loan Trust Series 2006-1 Class A 4				Aegis Asset Backed Securities Trust Series 2005-1 Class M 3		
	1,082,202		1,082,202		American Airlines Pass- Through Trust Series 2014-1 Class B		
	264,244		264,244	USD 255,000	4.38% due 10/01/22		

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) ／通貨セレクトコース (毎月分配型)

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 1,427,637	GS Mortgage Securities Trust Series 2012-GC 6 Class XA 2.12% due 01/10/45 (a), (c)		148,950		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2005-WF 4 Class M 4		
	GS Mortgage Securities Trust Series 2014-GC18 Class XA			USD 350,000	0.75% due 11/25/35 (b), (e)		294,631
USD 1,579,120	1.29% due 01/10/47 (c)		120,007		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-AM 1 Class A 4		
USD 366,610	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2006-4 Class A 3 5.17% due 12/12/49 (d)		385,695	USD 289,983	0.33% due 04/25/36 (b), (e)		273,598
USD 180,000	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2007-7 Class A 4 5.75% due 06/12/50 (c)		193,756		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-BC 5 Class A 4		
USD 1,592,229	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust Series 2014-C16 Class XA 1.25% due 06/15/47 (c)		120,185	USD 710,000	0.34% due 12/25/36 (b), (e)		606,260
USD 190,000	New Century Home Equity Loan Trust Series 2005-B Class A 2 D 0.57% due 10/25/35 (b), (e)		175,363	USD 1,264,457	1.85% due 12/10/45 (a), (c)		126,512
USD 303,000	Park Place Securities, Inc. Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WCH 1 Class M 4 1.00% due 01/25/36 (b), (e)		269,317	USD 400,000	5.72% due 06/15/49 (c), (d)		428,193
USD 200,000	RAAC Trust Series 2006-SP 2 Class M 1 0.51% due 02/25/36 (b), (e)		177,709	USD 1,032,485	WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2012-C 9 Class XA 2.21% due 11/15/45 (a), (c)		112,991
USD 238,889	RAMP Trust Series 2005-RZ 1 Class M 5 0.80% due 04/25/35 (b), (e)		212,862	USD 3,340,734	WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2013-C11 Class XA 1.49% due 03/15/45 (a), (c)		237,837
USD 230,000	RAMP Trust Series 2005-RZ 2 Class M 4 0.73% due 05/25/35 (b), (e)		201,398	USD 190,000	Air Lease Corp. 3.88% due 04/01/21 (b)		195,700
USD 385,000	RASC Trust Series 2005-KS10 Class M 2 0.61% due 11/25/35 (b), (e)		332,933	USD 310,000	4.25% due 09/15/24 (b)		319,300
				USD 220,000	Ally Financial, Inc. 3.25% due 02/13/18		220,000
				USD 225,000	Apache Corp. 4.75% due 04/15/43 (b)		235,729
					<b>資産担保証券計 社債 (18.7%)</b>		<b>8,877,165</b>



通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD	170,000	AT&T, Inc. 5.35% due 09/01/40		181,115	USD	190,000	Omega Healthcare Investors, Inc. 4.50% due 01/15/25 (b)		193,796
USD	95,000	Citigroup, Inc. 6.30% due 12/29/49 (b), (c), (d)		96,900	USD	65,000	Phillips 66 Partners LP 3.61% due 02/15/25 (b)		65,496
USD	150,000	Corporate Office Properties LP 3.70% due 06/15/21 (b)		150,756	USD	165,000	Prudential Financial, Inc. 5.20% due 03/15/44 (b), (c)		167,442
USD	140,000	DR Horton, Inc. 4.00% due 02/15/20		141,400	USD	250,000	Qwest Corp. 6.75% due 12/01/21		288,500
USD	230,000	Education Reality Operating Partnership LP 4.60% due 12/01/24 (b)		239,849	USD	65,000	Reynolds American, Inc. 4.75% due 11/01/42		65,920
USD	150,000	Energy Transfer Partners LP 6.50% due 02/01/42 (b)		179,336	USD	450,000	Transocean, Inc. 3.80% due 10/15/22 (b)		349,313
USD	150,000	EPR Properties 5.75% due 08/15/22 (b)		164,691	USD	235,000	Trinity Industries, Inc. 4.55% due 10/01/24 (b)		233,341
USD	170,000	ERAC USA Finance LLC 4.50% due 02/15/45 (b)		172,138	USD	313,000	Verizon Communications, Inc. 6.55% due 09/15/43		411,359
USD	540,000	Freeport-McMoRan, Inc. 4.55% due 11/14/24 (b)		509,891	USD	175,000	Voya Financial, Inc. 5.65% due 05/15/53 (b), (c)		181,563
USD	300,000	General Electric Capital Corp. 5.25% due 06/29/49 (b), (c), (d)		307,530	USD	225,000	Williams Partners LP 3.60% due 03/15/22 (b)		225,251
USD	360,000	General Motors Financial Co., Inc. 3.15% due 01/15/20 (b)		363,831	<b>社債計</b>				
USD	335,000	Goldman Sachs Group, Inc. 5.70% due 12/29/49 (b), (c), (d)		345,887	<b>国債 (37.1%)</b>				
USD	185,000	Jefferies Group LLC 6.50% due 01/20/43		189,614	USD	260,000	Federal Home Loan Banks 5.50% due 07/15/36		362,502
USD	280,000	JPMorgan Chase & Co. 6.00% due 12/29/49 (b), (c), (d)		285,425	USD	1,855,000	Federal Home Loan Mortgage Corp., TBA 4.00% due 03/15/45 (f)		1,983,476
USD	70,000	Kinder Morgan Energy Partners LP 5.40% due 09/01/44 (b)		74,227	USD	1,150,000	4.50% due 03/15/45 (f)		1,247,103
USD	140,000	Morgan Stanley 5.50% due 03/01/44 (b)		149,394	USD	345,000	Federal National Mortgage Association, TBA 3.00% due 03/01/30 (f)		361,220
USD	145,000	6.50% due 09/01/39		168,533	USD	185,000	3.50% due 03/01/45 (f)		193,885
USD	390,000	Morgan Stanley 5.45% due 07/29/49 (b), (c), (d)		399,068	USD	3,625,000	4.00% due 03/01/45 (f)		3,875,677
					USD	2,820,000	4.50% due 03/01/45 (f)		3,064,944
					USD	360,000	5.00% due 03/01/45 (f)		399,291
					USD	300,000	Government National Mortgage Association, TBA 4.00% due 03/20/45 (f)		318,984
								<b>7,272,295</b>	

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース (毎月分配型) / 通貨セレクトコース (毎月分配型)

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	株数	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 40,000	Tennessee Valley Authority 5.25% due 09/15/39		51,760	USD 471,582	ANZ National Bank 0.03% due 03/02/15		471,582
USD 928,428	U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds 3.88% due 04/15/29		1,366,674		定期預金計 英国計 (費用471,582ドル)		471,582
USD 30,000	U.S. Treasury Bond 3.88% due 08/15/40		37,470		短期投資計 (費用473,256ドル)		473,260
USD 265,000	U.S. Treasury Notes 5.38% due 02/15/31		373,567		投資計 (費用50,115,237ドル)	128.5%	ドル 49,898,565
USD 730,000	2.75% due 02/15/24		777,621		現金およびその他資産を上回る負債	(28.5)	(11,063,465)
	<b>国債計</b>		<b>14,414,174</b>		<b>純資産</b>	<b>100.0%</b>	<b>ドル 38,835,100</b>
	<b>米国計</b> (費用30,529,471ドル)		<b>30,563,634</b>				
	<b>債券計</b> (費用35,299,906ドル)		<b>35,357,909</b>				
	<b>株数</b>						
	上場投資信託 (36.2%)						
	米国 (36.2%)						
32,820	iShares iBoxx \$ High Yield Corporate Bond ETF		3,016,158				
40,000	iShares JP Morgan USD Emerging Markets Bond ETF		4,498,000				
151,830	PowerShares Senior Loan Portfolio		3,672,768				
72,410	SPDR Barclays High Yield Bond ETF		2,880,470				
			14,067,396				
	<b>米国計</b>		<b>14,067,396</b>				
	上場投資信託計 (費用14,342,075ドル)		<b>14,067,396</b>				
	短期投資 (1.2%)						
	グランド・ケイマン (0.0%)						
	定期預金 (0.0%)						
JPY 46,767	Brown Brothers Harriman & Co. 0.01% due 03/02/15		ドル 391				
GBP 1	0.09% due 03/02/15		1				
CAD 54	0.10% due 03/02/15		43				
NZD 1,437	2.30% due 03/02/15		1,088				
ZAR 1,801	4.70% due 03/02/15		155				
	<b>定期預金計</b>		<b>1,678</b>				
	グランド・ケイマン計 (費用1,674ドル)		<b>1,678</b>				
	英国 (1.2%)						
	定期預金 (1.2%)						

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

用語集：

TBA To be announced (事後告知) の略。米国政府機関によって発行される不動産ローン担保証券の先渡取引で、合意された将来の決済日に受渡しがされます。

- (a) 144A証券-1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。
- (b) 償還条項付き証券。
- (c) 2015年2月28日時点の変動金利証券。
- (d) 永久債。
- (e) 2015年2月28日時点の変動利付証券。
- (f) 発行日取引または繰延受渡しベースで購入された証券。

2015年2月28日時点の先物取引（純資産の0.15%）

ポジション	銘柄	限月	枚数	評価益 / (損)	
売り	10 Year Mini SGX Japanese Government Bond March Futures	2015年3月	(17)	ドル	(13,083)
買い	3 Month Euribor December Futures	2015年12月	4		1,066
買い	3 Month Euroyen June Futures	2015年6月	13		(73)
買い	90 Day Eurodollar December Futures	2016年12月	2		(825)
売り	Australian Dollar March Futures	2015年3月	(6)		(3,840)
売り	Euro Buxl 30 Year Bond June Futures	2015年6月	(4)		(7,896)
売り	Euro FX March Futures	2015年3月	(12)		131,914
売り	Euro-Bund June Futures	2015年6月	(1)		(628)
売り	Euro-Oat June Futures	2015年6月	(3)		(2,266)
売り	Great British Pound March Futures	2015年3月	(1)		1,487
買い	Long Gilt June Future	2015年6月	4		(556)
売り	Mexican Peso March Futures	2015年3月	(5)		8,750
買い	New Zealand 90 Day Bank Bill December Futures	2015年12月	9		3,115
売り	New Zealand Dollar March Futures	2015年3月	(7)		(3,690)
売り	South African Rand (CME) March Futures	2015年3月	(6)		6,312
売り	U. S. Treasury 10 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(46)		(39,684)
売り	U. S. Treasury 2 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(4)		(563)
売り	U. S. Treasury 5 Year Note (CBT) June Futures	2015年6月	(24)		(5,343)
売り	U. S. Treasury Long Bond (CBT) June Futures	2015年6月	(8)		(12,821)
売り	U. S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2015年6月	(1)		(3,267)
				ドル	<b>58,109</b>

2015年2月28日時点の通貨セレクトクラス為替先渡契約（純資産の(0.09)%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価(損)	純評価益 / (損)
AUD	Citibank N. A.	543,549	2015年3月18日	USD	423,880	ドル 1,180	ドル —	ドル 1,180
BRL	Citibank N. A.	1,596,689	2015年3月18日	USD	576,877	—	(21,465)	(21,465)
INR	Citibank N. A.	36,081,462	2015年3月18日	USD	581,334	340	—	340
NZD	Citibank N. A.	627,191	2015年3月18日	USD	461,014	12,870	—	12,870
TRY	Citibank N. A.	1,411,306	2015年3月18日	USD	574,359	—	(15,571)	(15,571)
ZAR	Citibank N. A.	5,817,556	2015年3月18日	USD	510,343	—	(12,482)	(12,482)
						ドル <b>14,390</b>	ドル <b>(49,518)</b>	ドル <b>(35,128)</b>

通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型）

2015年2月28日時点の通貨分散／N1クラス為替先渡契約（純資産の（0.00）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
AUD	Citibank N. A.	10,124	2015年3月18日	USD	7,894	ドル 24	ドル —	ドル 24
BRL	Citibank N. A.	20,768	2015年3月18日	USD	7,503	—	(279)	(279)
CAD	Citibank N. A.	9,884	2015年3月18日	USD	7,905	8	—	8
CNY	Citibank N. A.	48,347	2015年3月18日	USD	7,840	—	(144)	(144)
EUR	Citibank N. A.	6,927	2015年3月18日	USD	7,924	—	(154)	(154)
GBP	Citibank N. A.	5,176	2015年3月18日	USD	7,920	78	—	78
IDR	Citibank N. A.	99,693,272	2015年3月18日	USD	7,848	—	(155)	(155)
INR	Citibank N. A.	490,569	2015年3月18日	USD	7,900	9	—	9
KRW	Citibank N. A.	8,594,013	2015年3月18日	USD	7,875	—	(50)	(50)
MXN	Citibank N. A.	117,334	2015年3月18日	USD	7,895	—	(57)	(57)
RUB	Citibank N. A.	523,282	2015年3月18日	USD	7,715	693	—	693
						ドル 812	ドル (839)	ドル (27)

2015年2月28日時点の円ヘッジクラス為替先渡契約（純資産の（1.19）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
JPY	Citibank N. A.	3,018,830,006	2015年3月18日	USD	25,721,810	ドル —	ドル (463,966)	ドル (463,966)

2015年2月28日時点の円ヘッジ／N1クラス為替先渡契約（純資産の（0.08）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 /（損）
JPY	Citibank N. A.	202,789,656	2015年3月18日	USD	1,727,523	ドル —	ドル (30,829)	ドル (30,829)

通貨の略称：

AUD	—	オーストラリア・ドル	JPY	—	日本円
BRL	—	ブラジル・リアル	KRW	—	韓国ウォン
CAD	—	カナダ・ドル	MXN	—	メキシコ・ペソ
CNY	—	中国元	NZD	—	ニュージーランド・ドル
EUR	—	ユーロ	RUB	—	ロシア・ルーブル
GBP	—	英ポンド	TRY	—	トルコ・リラ
IDR	—	インドネシア・ルピア	USD	—	米ドル
INR	—	インド・ルピー	ZAR	—	南アフリカ・ランド

<補足情報>

当ファンド（通貨選択型 ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）／通貨セレクトコース（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2015年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第42期の決算日（2016年3月28日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を36ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

公 社 債

(2015年9月29日から2016年3月28日まで)

買 付		金 額	売 付		金 額
銘 柄			銘 柄		
		千円			千円
557 国庫短期証券	2015/12/14	1,500,000			
563 国庫短期証券	2016/1/18	1,150,000			
586 国庫短期証券	2016/5/12	1,000,337			
566 国庫短期証券	2016/2/1	999,999			
567 国庫短期証券	2016/2/8	999,999			
574 国庫短期証券	2016/3/14	700,069			
576 国庫短期証券	2016/3/22	700,067			
573 国庫短期証券	2016/3/7	500,099			
584 国庫短期証券	2016/4/25	500,056			
585 国庫短期証券	2016/5/2	500,044			

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年3月28日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンド（11,317,590千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2016年3月28日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 3,600,000	千円 3,602,350	% 31.8	% —	% —	% —	% 31.8

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2016年3月28日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	582 国庫短期証券	—	千円 500,000	千円 500,007	2016/04/18	
	584 国庫短期証券	—	500,000	500,018	2016/04/25	
	585 国庫短期証券	—	500,000	500,017	2016/05/02	
	586 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,161	2016/05/12	
	100 5年国債	0.3000	1,100,000	1,102,145	2016/09/20	
合 計	銘 柄 数 金 額	5銘柄	3,600,000	3,602,350		

(注) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

## 運用報告書 第4期 (決算日 2015年12月9日)

(計算期間 2014年12月10日～2015年12月9日)

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第4期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

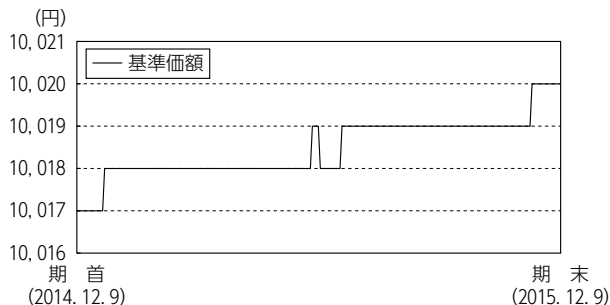
### 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,017円 期末：10,020円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額はほぼ横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続き、無担保コール翌日物金利は0.07%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.11～0.02%程度で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	%	
(期首) 2014年12月9日	10,017	—	53.3
12月末	10,018	0.0	72.3
2015年1月末	10,018	0.0	80.5
2月末	10,018	0.0	70.3
3月末	10,018	0.0	59.6
4月末	10,018	0.0	70.6
5月末	10,018	0.0	73.2
6月末	10,019	0.0	69.3
7月末	10,019	0.0	59.4
8月末	10,019	0.0	65.5
9月末	10,019	0.0	51.5
10月末	10,019	0.0	76.0
11月末	10,020	0.0	56.8
(期末) 2015年12月9日	10,020	0.0	52.7

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公社債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

	買付額	売付額
国	千円	千円
内 国債証券	32,338,160	( 32,240,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

# ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	売 付	買 付	売 付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
491 国庫短期証券 2015/5/14	1,999,998		
540 国庫短期証券 2015/9/24	1,699,999		
555 国庫短期証券 2015/12/7	1,500,000		
557 国庫短期証券 2015/12/14	1,500,000		
541 国庫短期証券 2015/9/28	1,499,998		
532 国庫短期証券 2015/8/17	1,499,995		
514 国庫短期証券 2015/5/25	1,499,968		
521 国庫短期証券 2015/6/29	1,499,925		
502 国庫短期証券 2015/3/30	1,199,993		
563 国庫短期証券 2016/1/18	1,150,000		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	6,437,978	52.7
コール・ローン等、その他	5,772,311	47.3
投資信託財産総額	12,210,290	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■組入資産明細表

### (1) 国内(邦貨建) 公社債 (種類別)

区 分	当 期		期 末		残存期間別組入比率		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	6,435,000	6,437,978	52.7	—	—	—	52.7

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

### (2) 国内(邦貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	当 期		期 末		
	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	557 国庫短期証券	—	1,500,000	1,500,000	2015/12/14
	336 2年国債	0.1000	185,000	185,022	2016/01/15
	563 国庫短期証券	—	1,150,000	1,150,000	2016/01/18
	566 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2016/02/01
	567 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2016/02/08
	573 国庫短期証券	—	500,000	500,097	2016/03/07
	100 5年国債	0.3000	1,100,000	1,102,860	2016/09/20
	合計	銘柄数	7銘柄		
	金 額		6,435,000	6,437,978	

(注) 単位未満は切捨て。



■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	12, 210, 290, 310円
コール・ローン等	5, 771, 514, 330
公社債（評価額）	6, 437, 978, 324
未収利息	668, 726
前払費用	128, 930
(B) 負債	—
(C) 純資産総額（A－B）	12, 210, 290, 310
元本	12, 186, 116, 869
次期繰越損益金	24, 173, 441
(D) 受益権総口数	12, 186, 116, 869口
1万口当り基準価額（C／D）	10, 020円

\* 期首における元本額は11,884,993,463円、当期中における追加設定元本額は8,064,725,261円、同解約元本額は7,763,601,855円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル高利回りC BファンドⅡ 為替ヘッジあり4,998,495円、ダイワ・グローバル高利回りC BファンドⅡ 為替ヘッジなし2,499,247円、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンドⅡ（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型）24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）4,995円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型）4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-04（為替ヘッジあり/限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-07（為替ヘッジあり/限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-10（為替ヘッジあり/限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2015-01（為替ヘッジあり/限定追加型）999円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ26,536,157円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 3－2,395,687,762円、ダイワ日本株式ベア・ファンド－ベアシフト11－71,870,634円、ダイワ日本株式ベア・ファンド－ベアシフト11 Ver 2－29,945,799円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 5－2,095,808,384円、ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）2,996,106円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）為替ヘッジなしコース10,980,236円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）日本円コース1,696,946円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース7,487,022円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）通貨セレクト・コース3,593,631円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）29,988,005円、ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）1,999,201円、通貨選択型ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）1,002,195円、通貨選択型ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース（毎月分配型）3,011,774円、ダイワ新興国ハインカム・プラス－インカムチェンジ（積立型）－7,515,709円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト11－3,536,610,361円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト12－2,626,169,333円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト13－1,287,713,056円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,020円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月10日 至2015年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	3, 173, 485円
受取利息	3, 173, 485
(B) 有価証券売買損益	△ 382, 400
売買益	1, 050
売買損	△ 383, 450
(C) 当期損益金（A＋B）	2, 791, 085
(D) 前期繰越損益金	20, 640, 762
(E) 解約差損益金	△ 14, 198, 145
(F) 追加信託差損益金	14, 939, 739
(G) 合計（C＋D＋E＋F）	24, 173, 441
次期繰越損益金（G）	24, 173, 441

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。